

1. 決定の方法

国民スポーツ大会スポーツクライミング競技の愛知県代表選手は、下記の 2. 選考対象資格を有する者について、以下の基準に基づき選考される。愛知県山岳・スポーツクライミング連盟における、この選考過程において、競技委員は当該の候補者を理事会に推薦し、理事会はこれを審議・決定する。理事会は、その決定結果を加盟団体連絡会に報告する。

2. 選考対象資格

- ① 国民スポーツ大会 愛知県代表選手
- ② 強化選手 (①の補欠選手を兼ねる)
- ③ ユース強化選手 (少年種別未満のユース選手)

3. 令和 8 年度選考大会

令和 8 年度東海スポーツクライミングコンペ

4. 選考人数

- 2 - ①は、成年男子、成年女子、少年男子、少年女子各種別 2 名を選考する。
- 2 - ②は、成年男子、成年女子、少年男子、少年女子各種別最大 2 名を選考する。
- 2 - ③は、男子、女子各最大 4 名を選考する。

5. 選考方法

選考大会順位から抽出した愛知県選手での県別順位を使用し、下記 $s > a > b > c$ の優先順位で選考する。

s. 選考大会中にワールドカップ等上位大会出場のため、参加できない代表選手 (選考大会の申し込みは必須)

- a. リード順位×ボルダー順位で算出されたポイントが最小のものから順に選考する。
- b. 各選手のリード、ボルダーの両種目の順位を比べ、最高順位の高い順に選考する。

例 A選手 リード1位 ボルダー6位 (1×6 = 6 p)

B選手 リード2位 ボルダー3位 (2×3 = 6 p) この場合、A選手を選考

c. ボルダー競技の順位で選考する。

aの選考例

リード順位

総合順位	県別順位	県	選手
1位	1位	愛知県	A選手
2位	1位	岐阜県	B選手
3位	2位	愛知県	C選手
4位	1位	三重県	D選手
5位	3位	愛知県	E選手

ボルダー順位

総合順位	県別順位	県	選手
1位	1位	岐阜県	B選手
2位	1位	三重県	D選手
3位	1位	愛知県	C選手
4位	2位	愛知県	E選手
5位	3位	愛知県	A選手

上記成績の場合、C選手、続いてA選手が選考される。

A選手 L 1位×B 3位 3 p

C選手 L 2位×B 1位 2 p

E選手 L 3位×B 2位 6 p

6. その他

JMSCA 主催のユース全国大会の出場資格基準に県推薦選手が該当する場合、上記選考大会の成績から推薦順を決定する。(推薦順が男女共通の場合、令和 8 年度は、男子 1 位→女子 1 位→男子 2 位→女子 2 位…の順で推薦する。令和 9 年度は、女子 1 位→男子 1 位…と毎年男子、女子の順番を入れ替える)